



## 目次

- 1 活動内容①～⑦
- 2 昨年設定した目標
- 3 活動成果
- 4 改善点
- 5 今後の活動

## 活動の目的

五月が丘と大学の交流を深める  
→五月が丘地域の活性化につなげる

## 活動内容 ① 熟議

- ・ 佐伯区役所の方や五月が丘地区社会福祉協議会の方々にプロジェクトの概要を説明
- ・ 五月が丘地区の現状を再確認

## 活動内容 ② Instagram開設

- ・ 開設して4か月で5投稿→約100フォロワー
- ・ 五月が丘のグルメ、施設、イベントを紹介→修道大学の学生にもっと知ってほしい！

## 活動内容 ③ インタビュー

- ・ チラシ作成の材料を集めるため、施設やお店に足を運び、インタビューを行った
- ・ どのお店の方もお話をしてくださった
- ・ 実際に行ってみることで、五月が丘の魅力を身をもって体験

## 活動内容 ④陽だまり訪問

- ・授業がない日、授業が始まる前や放課後に訪問
- ・行くたびに新しい話が聞ける
- ・最近はお互いに緊張が解け、他愛のない話を沢山するように

月・水・金  
10:00~15:00  
1回:100円



## 活動内容 ⑤花壇清掃

- ・陽だまりへ訪問する中で、ボランティアのお誘いを受けた  
→高齢者の方が多いので、若い力を借りたい
- ・花壇の清掃と花の植え付けを手伝った



## 活動内容 ⑥防災訓練

- ・段ボールベット作り体験
- ・液化化現象の理屈を模型を使って学ぶ
- ・消火器の使い方を身をもって体験



## 活動内容 ⑦チラシ作成

- ・五月が丘のグルメ、施設、学校からの最短ルートに掲載
- ・お店に直接行き、お店の方にインタビュー
- ・グルメは実際に食べてみたりした



## 昨年設定した目標

### 7. 今後の活動

- ・今までの活動で見つけた地域課題を解決する  
ex)陽だまりに修大生が気軽に立ち寄れるようにする  
→チラシを学生センターに置く  
・SNS(インスタ、フェイスブックなど)で発信
- ・これまで以上に地域の方との関わりを持つ



## 活動成果

- ①陽だまりへ気軽に立ち寄れるようになった
- ②SNSを開発し、情報発信することができた
- ③チラシを作ることができた
- ④新たな連携先やつながりが増えた



★ 私たちの満足度100パーセント! ★



## 改善点



- 早めに予定を立てることができず、急ぎで活動を進めてしまった。
- 連携先やメンバー内の「報告・連絡・相談」が綿密にできてなかった。
- コロナ禍でできる活動がおろそかになっていた。
- 学業との兼ね合いで地域の活動やイベントに参加できなかった。

## 今後の活動

- これまでのつながりを生かし、活動の幅を広げる。  
ex) 中学校の放課後学習への参加など
- ウォークラリーなどのイベント・行事への参加
- 引き続き、「陽だまり」への訪問、「防災訓練」への参加



ご清聴ありがとうございました

